ウォールマウント型 8 ボタンコントローラ

DXB-8

取扱説明書 Ver.3.0.0

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

IDK Corporation

本書をお読みいただく前に

- 製品に万一不具合がありましたら弊社営業所までご連絡ください。
- 本書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、本書に記載される外観図を含む内容などが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 本書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。最新の取扱説明書と仕様書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。
  http://www.idk.co.jp/
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（ 表示・図記号 ）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
注　意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。	感電注意
禁　止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	分解禁止
指　示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。	プラグを抜く

⚠ 警告	
禁　止	**不安定な場所に置かない** 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。
	振動のある場所に置かない 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。
	異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。
	電源コード・電源プラグは **・傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない** **・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない** **・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない** そのまま使用すると、火災･感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら弊社営業部に問い合わせください。
分解禁止	**修理・改造・分解はしない** 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整および修理は弊社営業部に問い合わせください。
接触禁止	**雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない** 感電の原因になります。
指　示	**据付工事について** 技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。
	電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。
	電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。
	電源プラグの埃などは定期的にとる 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。
プラグを抜く	**煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く** そのまま使用をすると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、弊社営業部に問い合わせください。
	落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については弊社営業部に問い合わせください。
	内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については弊社営業部に問い合わせください。

機器の接続について

指　示	本体と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。 各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。

⚠ 注意

禁　止	**温度の高い場所に置かない** 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。
	湿気・油煙・埃の多い場所に置かない 加湿器のそばや埃の多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。
	通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。
	機器の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。
	本体付属の AC アダプタまたは電源コード以外のものは使用しない 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは電源コードは 100 V 系国内専用です。 海外など 200 V 系でご使用になる場合は、弊社営業部に問い合わせください。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。
指　示	**温度と湿度の使用・保存範囲を守る** 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。
	他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る 火災や感電の原因になります。
プラグを抜く	**長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く** 万一故障したとき、火災の原因になります。
	お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。

設置についてのお願い

・ラックマウント製品の場合

指　示	EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。 また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。

・ゴム足つきの製品の場合

指　示	ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とネジ以外は使用しないでください。

･海抜について

指　示	海抜 2,000m 以上の場所に設置しないでください。 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。

目次

1 同梱物の確認 7
2 製品概要 8
3 特長 9
4 各部の名称とはたらき 10
4.1 フロントパネル 10
4.2 リアパネル 11
5 システム構成例 12
5.1 DXB-8 による制御例 12
6 ボタン設定機能 13
6.1 ボタンの設定 13
7 ボタンのキャップの選択 14
7.1 ボタンのキャップ 14
8 シリアルコマンド 15
8.1 PC との接続について 15
8.2 コマンド登録 16
8.3 RS-232 コマンド 19
8.3.1 RS-232 コマンドの使用例 24
9 別表 1 正常に動作しないときは 25
10 別表 2 製品仕様 26
11 正常に動作しないときは 27

1　同梱物の確認

以下の同梱物がすべてそろっているかご確認ください。
万一、同梱物の不足や損傷などの不良がありましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。

・DXB-8 本体　1 台
・ウォールプレート(白色または黒色)1 面
・取扱説明書（ 本書 ）　1 冊

2 製品概要

DXB-8 は低価格ウォールマウント型 8 ボタンコントローラです。
RS-232C のコマンドを、8 個のボタンに割り当てることができます。

ボタンの動作は押す、放す、長押しの 3 つの動きに対応します。
個々のボタンはそれぞれ、赤、青、緑に点灯させることができます。

本体の色は黒または白から選択することができます。
低価格、低消費電力、幅広い互換性、単純操作を兼ね備えた製品です。

3 特長

・3 色バックライト(赤、青、緑)
・RS-232C 2 ポート搭載
・各ボタンを個別の RS-232 コマンド用にプログラム可能
・ボーレート 2400 bps ~ 115 kbps 対応
・ボタンデザインのカスタマイズ可
・低消費電力
・電源 5 V DC で駆動
・省スペース(奥行約 12 mm)

4 各部の名称とはたらき

4.1 フロントパネル

[図 4.1] フロントパネル

・ボタン
ボタンは 8 つあり、バックライトがついています。
デフォルトのボタンは、ON、OFF、VGA、HDMI、▲、▼、スピーカーのミュート、マイクのミュートのイラストになっています。
ボタンのイラストはカスタマイズ可能です。バックライトの LED は赤・緑・青の各色に設定できます。
※ボタンのカスタマイズは工場出荷時有償オプションとなります。

4.2 リアパネル

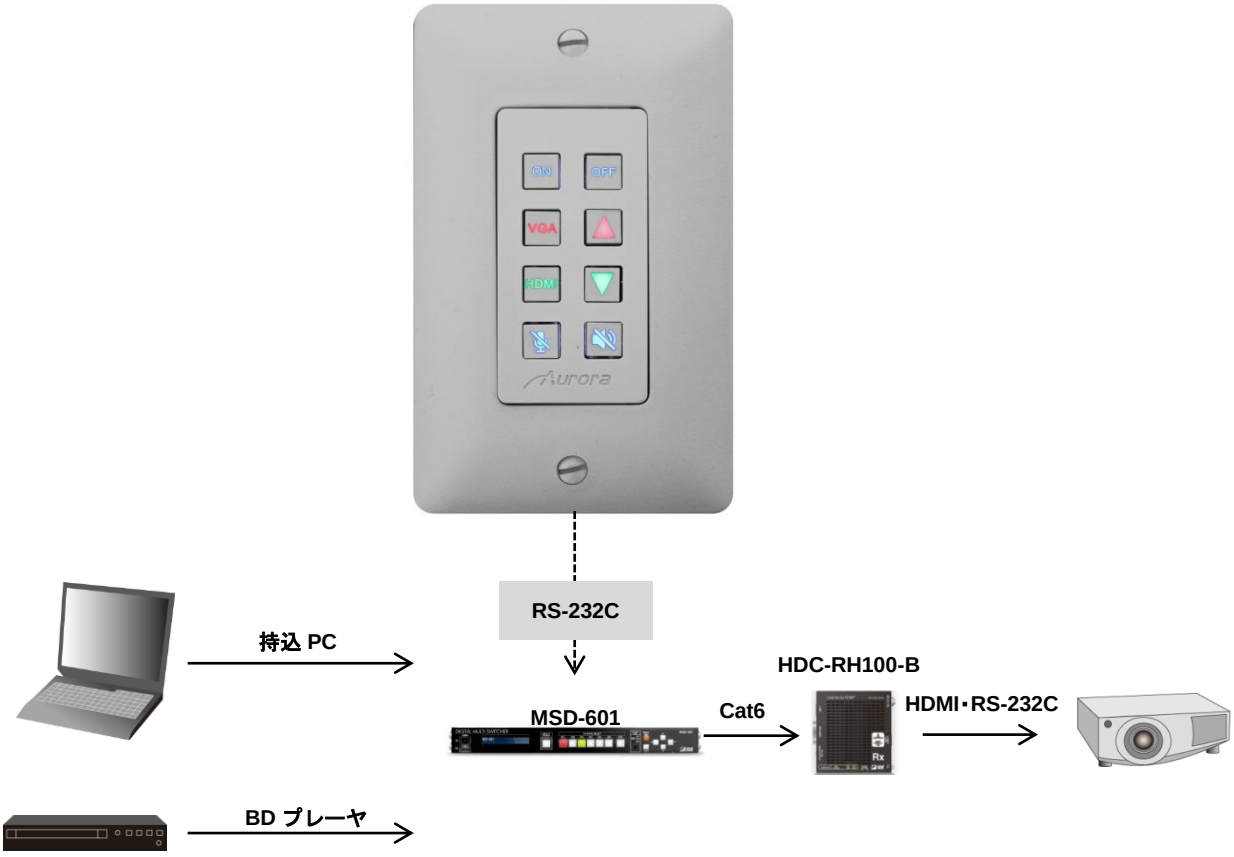
[図 4.1] リアパネル

・RS-232 1
RS-232 の機器を接続するコネクタです。(ボーレートは最大 115 kbps)
本製品はオプションの 5 V 電源から電源供給を受けることができます。

・RS-232 2
RS-232 の機器を接続するコネクタです。(ボーレートは最大 115 kbps)

5　システム構成例

5.1　DXB-8 による制御例



6 ボタン設定機能

6.1 ボタンの設定

本説明書でのボタンの位置を示す番号は、左側の列にあるボタンの上から下に向かってボタン 1~ボタン 4、右側の列にあるボタンの上から下に向かってボタン 5~ボタン 8 で表記されております。

1. アドレス設定
   ボタン 1 とボタン 4 を 5 秒間長押ししてください。5 秒経過すると、現在のアドレス番号のボタンが青色に点滅します。次に、設定したいアドレス番号のボタンを押すと、新しいアドレスが設定されます。設定後、新しいアドレス番号のボタンが赤、緑の順に点灯し、このモードが終了します。

2. 工場出荷時の設定
   ボタン 3 とボタン 4 を 10 秒間長押ししてください。RS-232 のポート 1 とポート 2 は 96008N1 (ボーレート: 9600、8bit、パリティ無し、ストップビット 1)に、ユニットのアドレスは 1 にリセットされます。
   ボタン 1 を押した時の設定には”!1B1<cr>”の文字列が割り当てられ、ボタン 2~ボタン 8 も同様の文字列が割り当てられます(ボタン 2: ”!1B2<cr>”)。ボタン 1 を放した時の設定には”!1R1<cr>”の文字列が割り当てられて、ボタン 2 ~ ボタン 8 も同様の文字列が割り当てられます(ボタン 2: ”!1R2<cr>”)。長押しの設定には何も設定されません。全てのボタンは、押しても放しても青色に点灯する設定になります。

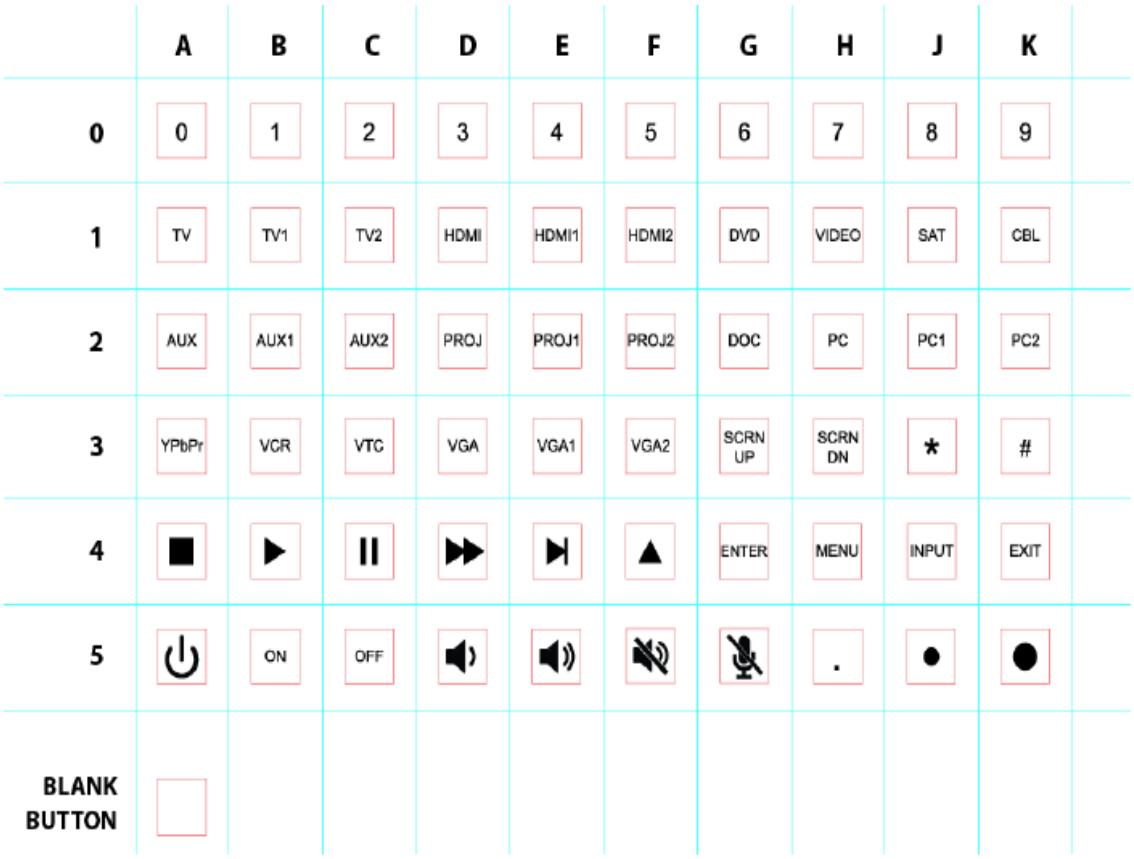
3. ポート 1 のファームウェアをアップデート
   ボタン 1 とボタン 8 を長押しするとアップデートモードになります。

4. ポート 2 のファームウェアをアップデート
   ボタン 4 とボタン 5 を長押しするとアップデートモードになります。

7 ボタンのキャップの選択

7.1 ボタンのキャップ

DXB-8 のボタンは取り外しが可能で、以下の表から別途選択することができます。



[図 7.1] ボタンのキャップ一覧

ボタンは上下を反転させて利用することもできます。

【注意】製品番号: DXB-C[Row#][後述]-B/W (B: 黒、W: 白)

キー	説明
4B	再生および左右方向キー
4D	早送り/巻き戻し
4E	進む/戻る
4F	▲▼

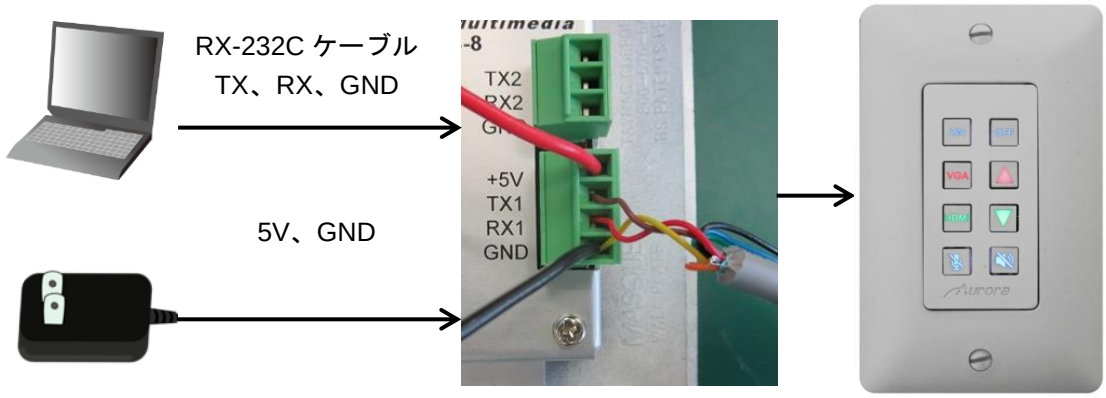
空白(LED バックライトがない)ボタンの商品番号: DXB-CB-B/W (B =黒/ W=白)
例: 白い”PROJ”ボタンの製品番号=DXB-C2D-W

8　シリアルコマンド

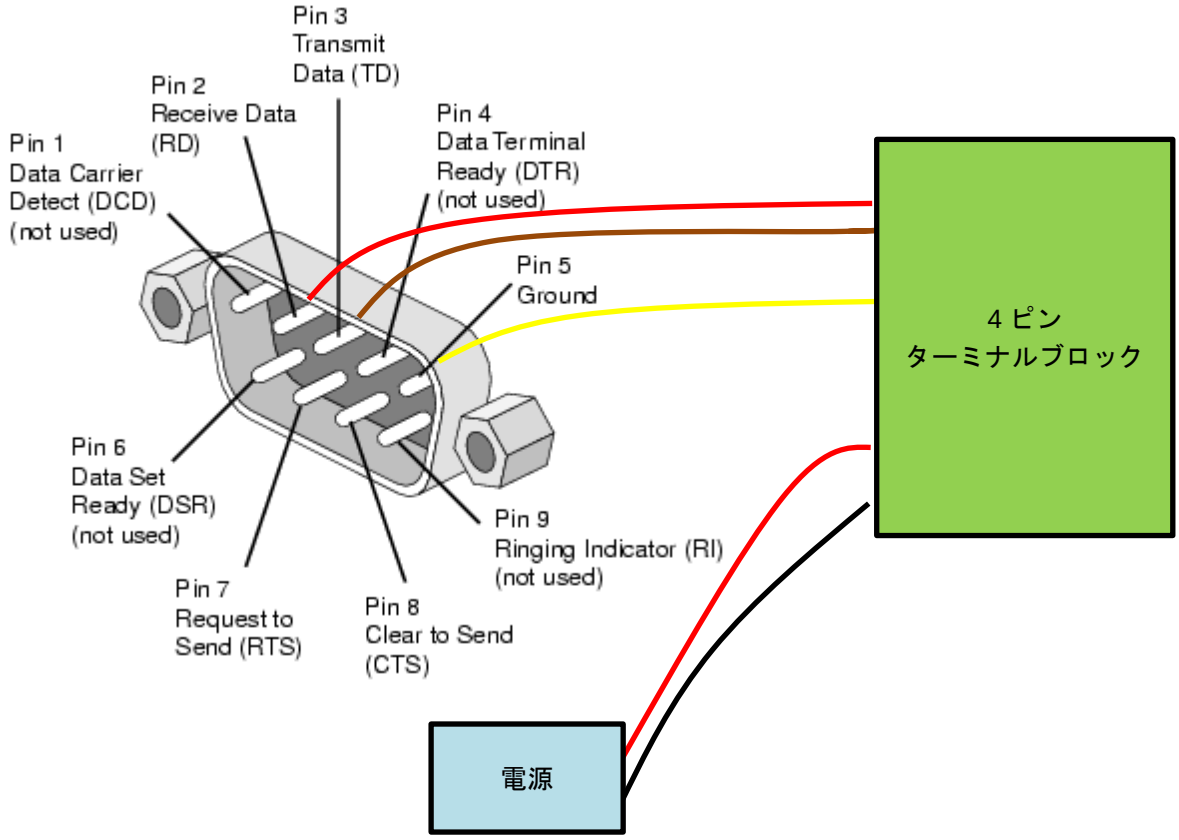
8.1　PC との接続について

本製品に制御コマンドを登録、編集、削除を行う場合はコンピュータに接続する必要があります。

接続イメージ



コンピュータ側の TX を DXB-8 の RX に、コンピュータ側の RX を DXB-8 の TX に接続してください。
RC-232 を搭載していないコンピュータは USB/RC-232 変換ケーブルを使用してください。
ターミナルブロック用に加工する場合はピン番号に気を付けてください。



8.2 コマンド登録

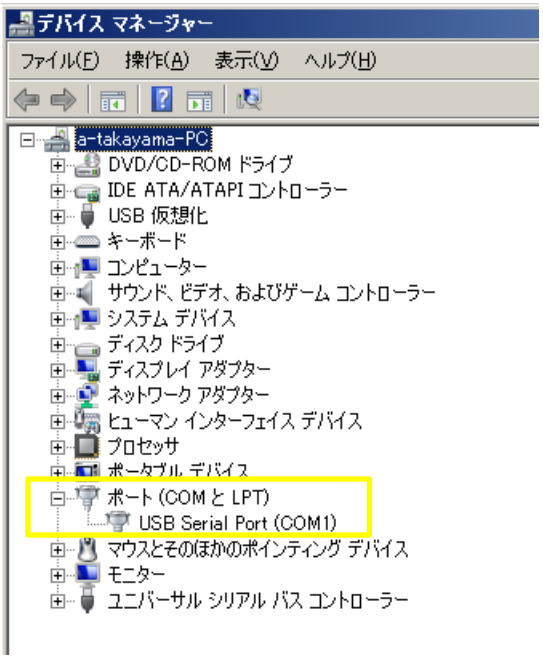
コマンドを登録するのに特別な専用アプリケーションは必要ありません。
一般的なターミナルソフトを使用して行うことができます。

■ターミナルソフトを使っての接続確認

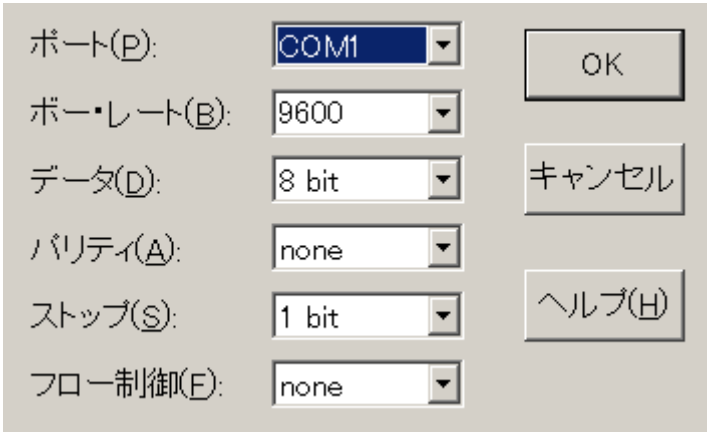
・PC でターミナルソフトを立上げ、シリアルポートと接続します。
※ターミナルソフト: 通信端末の機能を代替するためのソフトウェア。また、本項に示すターミナルソフトの画面は一例です。ターミナルソフトによっては設定項目が異なる場合がございますが同様の設定を行ってください。

・PC と接続しているポートを選択します。
例では、PC の USB ポート（COM1）と接続しています。
(USB－シリアルポート変換ケーブルを使用し、PC の USB ポートと接続しています)

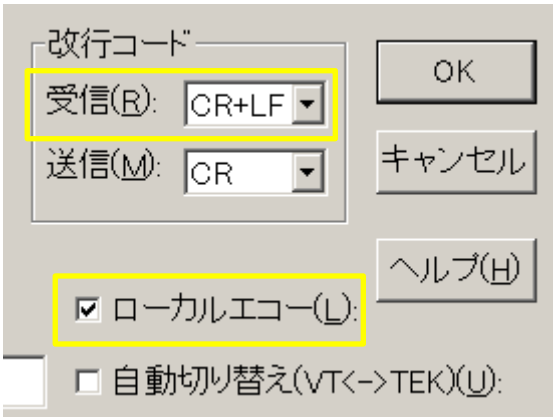
ポートの認識状況は、windows のコントロールパネルのデバイスマネージャーから確認できます。



・シリアルポートの設定をします
ボーレート、データビット数、パリティビット、ストップビットを設定します。
初期値(リセット後の値)は、ボーレート: 9600、データビット数: 8、パリティビット: none、ストップビット: 1 です。
DXB-8 のボーレートを変換した場合は、ターミナルソフトの設定も同じ値に変更する必要があります。



・ターミナルソフトの端末設定をします(任意)
PC から送信する文字を、画面に表示するためローカルエコーを有効にします。
受信の改行コードを CR+LF に設定します。



・Query コマンドを送信し、接続を確認します

ファームウェアバージョン確認のコマンドを打ちます。

応答が返ってきたら、接続ができています。
「~」で始まる行が、DXB-8 からの応答です。

・接続が確認できましたら、取扱説明書を参考にコマンド登録を行ってください。

8.3 RS-232 コマンド

コマンド接頭辞	説明	
!	コマンド	
?	質問	
~	返答	
<cr>	16 進数で 0x0D 10 進数で 13	
コマンド	文字列のフォーマット	機能
ボタンを押した時の設定	!xPSy,b,z<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y=ポート番号(1 または 2) b=ボタン番号(1~8) z=文字列は ASCII 形式です。印字不可能な ASCII 文字を含むこともできます。16 進数の印字不可能な ASCII を送る場合は 2 桁の ASCII 文字の前に%を加えてください。”%”を送る場合は”%%”と記載してください。 例:ラインフィード(ASCII で 0x0A)を送る時は%0A Delay 機能:#は伝送するタイミングを遅らせるために使用できます。 1~9 の数字を指定し値は 100ms の倍数となります。 8 を指定した場合は 800ms の Delay を設定することができます。Delay 無しで#の文字を送信する必要がある場合には、##を記載します。 例 !1PS1,1,Hello string 1%0D#5Hello string 2%0D<cr> ポート 1 からボタン 1 のコマンドを送信: Hello string 1<cr> Delay 500ms Hello string 2 <cr>
ボタンを放した時の設定	!xRSy,b,z<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y =ポート番号(1 または 2) b = ボタン番号(1 ~ 8) z=文字列は ASCII 形式です。印字不可能な ASCII 文字を含むこともできます。16 進数の印字不可能な ASCII を送る場合は 2 桁の ASCII 文字の前に%を加えてください。”%”を送る場合は”%%”と記載してください。 例:ラインフィード(ASCII で 0x0A)を送る時は%0A Delay 機能:#は伝送するタイミングを遅らせるために使用できます。 1~9 の数字を指定し値は 100ms の倍数となります。 8 を指定した場合は 800ms の Delay を設定することができます。Delay 無しで#の文字を送信する必要がある場合には、##を記載します。

		例 !1RS1,1,Hello string 1%0D#5Hello string 2%0D<cr> ポート 1 からボタン 1 のコマンドを送信: Hello string 1<cr> Delay 500ms Hello string 2 <cr>
ボタンを長押しした時の設定	!xHSy,b,tt,z<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y = ポート番号(1 または 2) b=ボタンの番号(1 ~ 8) tt =繰り返しタイミングです。1 桁目で秒数を、2 桁目で 10 分の 1 秒を示します。 z=文字列は ASCII 形式です。印字不可能な ASCII 文字を含むこともできます。16 進数の印字不可能な ASCII を送る場合は 2 桁の ASCII 文字の前に%を加えてください。”%”を送る場合は”%%”と記載してください。 例:ラインフィード(ASCII で 0x0A)を送る時は%0A Delay 機能:#は伝送するタイミングを遅らせるために使用できます。 1~9 の数字を指定し値は 100ms の倍数となります。 8 を指定した場合は 800ms の Delay を設定することができます。Delay 無しで#の文字を送信する必要がある場合には、##を記載します。 Delay 機能を使用する時は、Delay 時間が繰り返しタイミングより短くなるように設定してください。 例 !1HS1,1,03,Hello string 1%0D#5Hello string 2%0D<cr> ポート 1 からボタン 1 のコマンドを 500ms 毎に送信: Hello string 1<cr> Delay 500ms Hello string 2 <cr>
ボタンコマンドの設定	!xCSy,z<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y=ボタン番号(1~8) z=コマンド文字列は、ボタンが押されたときに ASCII 形式で実行されます。 機器のステータス(パワーON/OFF 等)を変更するコマンドを実行した時に、併せてボタン LED 設定(一括)を行う場合に有効です。 例 ボタン 1 を緑に点灯、ボタン 2 を赤に点灯: !0CS1,!0BA,G,R,R,N,N,N,N,N,N,N,N,N,N,N,N<cr>
“ボーレート設定”コマンド	!xBRy,a,b<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y=ポート番号(1 または 2) a =ボーレート

		(2400, 4800, 9600, 19200, 38400,57600,115200) b=ビット数、パリティ、ストップビット (8N1, 8E1, 8O1)

ボタン LED 設定 (個別)	!xBLy,z1,z2,t<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y=ボタン番号 z1=ボタンを放したときの LED ステータス R, G, B, N(R =赤, G =緑, B =青,N =なし) z2=ボタンを押したときの LED ステータス R, G, B, N(R =赤, G =緑, B =青,N =なし) t = トグル設定(0 または 1) 0:OFF 1:ON
ボタン LED 設定 (一括)	!xBA,r1,p1,r2,p2, r3,p3,r4,p4,r5,p5, r6,p6,r7,p7,r8,p8<cr>	x=ユニットのアドレス(0 ~ 8) * r1~r8=ボタンを放したときの LED ステータス R, G, B, N,X(R =赤, G =緑, B =青,N =なし,X=無視) p1~r8=ボタンを押したときの LED ステータス R, G, B, N,X(R =赤, G =緑, B =青,N =なし,X=無視)
アドレスの設定	!xADDRy<cr>	x = 0 ~ 8 “0”であれば新しいアドレスを強制的に設定します。それ以外の数字はどのアドレスを再設定するかを示します。 y =アドレス(1 ~ 8)
ファームウェアのバージョンを質問	?xFM<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) アドレスが 0 の時はユニットのアドレスにかかわらず返答を強制します。
ボタンを押したときの設定を質問	?xPSy,b<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y =ポート番号(1 または 2) b=ボタン番号(1 ~ 8)
ボタンを放したときの設定を質問	?xRSy,b<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) アドレスが 0 の時はユニットのアドレスにかかわらず返答を強制します。 y =ポート番号(1 または 2) b=ボタン番号(1 ~ 8)
ボタンを長押し時の設定を質問	?xHSy,b<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) アドレスが 0 の時はユニットのアドレスにかかわらず返答を強制します。 y =ポート番号(1 または 2) b=ボタン番号(1 ~ 8)
ボーレートの設定を質問	?xBRy<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) アドレスが 0 の時はユニットのアドレスにかかわらず返答を強制します。 y =ポート番号(1 または 2) b=ボタン番号(1 ~ 8)
ボタンLEDの設定(個別)を質問	?xBLy<cr>	x = ユニットのアドレス(0 ~ 8) * y =ボタン番号

【*注意】x=ユニットのアドレス(0~8)の設定について
コマンド設定の際に指定したユニットアドレスが 0 の場合、すべてのユニットで受信することができますがユニットからの返答はありません。ユニットからの返答はアドレスが 1~8 でないと受信できません。質問に対する返信は設定されているユニットアドレスが 0 の時も受信することができます。また、工場出荷時のアドレスは 1 です。

RS-232 のコマンドは RS-232 のポート 1 またはポート 2 へ送信してください。

ボタンの番号は 1 ~ 8 で表示しますが、左上から 1 で始まり左下のボタンが 4、右上が 5、右下が 8 となります。

8.3.1 RS-232 コマンドの使用例

例	文字列一例	返答例
ユニットアドレス 1 のボタン 2 を押したときに “Hello_World”をポート 1 から送信	!1PS1,2,Hello_World<cr>	~1PS1,2,Hello_World<cr>
ユニットアドレス 1 のボタン 3 を押したときに ”0x02 PON 0x03”をポート 1 から送信	!1RS1,3,%02PON%03<cr>	~1RS1,3,%02PON%03<cr>
ユニットアドレス 1 のボタン 8 を長押しした時に 100 ms ごとに “Hello%World”をポート 1 から送信	!1HS1,8,01,Hello%%World<cr>	~1HS1,8,Hello%%World<cr>
ユニットアドレス 1 のポート 1 のボーレートを 96008N1 へ送信	!1BR1,9600,8N1<cr>	~1BR1,9600,8N1<cr>
強制的にアドレス 5 に変更	!0ADDR5<cr>	"No response when 0 is used"
アドレス 1 のファームウェアを質問	?1FM<cr>	~1FM-2.0<cr>
ボタンを押したときの文字列のステータスを質問 ユニットアドレス 4 のボタン 1 を押したときにポート 2 は”Hello_World”の文字を送信します	?4PS2,1<cr>	~4PS2,1,Hello_World<cr>
ボタンを放したときの文字列のステータスを要求 ユニットアドレス 3 にあるボタン 1 を放したときにポート 1 は”Hello_There”の文字を送信します	?3RS1,1<cr>	~3RS1,1,Hello_There<cr>
ユニットアドレス 1 のボタン 1 を長押ししたときに 100 ms ごとに“Hello_World”をポート 1 から送信	?1HS1,1<cr>	~1HS1,1,Hello_World<cr>
ユニットアドレス 1 のポート 1 のボーレートを質問 ユニットからの返答: 384008N1	?1BR1<cr>	~1BR1,38400,8N1<cr>

9 別表 1 トラブルシューティング

こんなときは	ここを確認してください
ボタンのLEDが点灯しない	a. 5 V 電源が接続されているかを確認してください。 b. 壁側電源がコンセントに接続されていることを確認してください。 c. 壁側のコンセントに電源が供給されているかを確認してください。 d. RS-232 コマンドで、LED が点灯しない設定になっていないことを確認してください。
RS-232 が作動しない	a. TX は接続する機器の RX へ、RX は接続する機器の TX へ接続してください。 b. 必ず GND を接続してください。 c. ボーレートを確認してください d. コマンドのプロトコルが正しいかを確認してください e. ユニットのアドレスはそれぞれ異なるアドレスに設定してください
使用できない機能がある	a. 該当するユニットのファームウェアを最新のものにアップデートしてください

10 別表 2 製品仕様

型番		DXB-8
シリアルポート		2 ポート RS-232C
RS-232 コネクタ 1		4 ピン 3.81 mm Euro
RS-232 コネクタ 2		3 ピン 3.81 mm Euro
ボーレート		2400 bps ~ 115 kbps (工場出荷時設定: 9600 bps)
フロントボタン		8 個(赤、青、緑)
その他	電源電圧	5 V 300 mA DC
	消費電力	最大 1 W
	外形寸法 (L x W x D)	36.57 mm x 110 mm x 19.30 mm
	質量	約 173 g
	温度	使用範囲: 0 °C ~ +40 °C 、保存範囲: -20 °C ~ +60 °C
	湿度	使用/保存範囲: 20 % 〜 90 % (結露なし時)
	オプション	スタンドアローン用 5 V DC 電源 (PS0045-5)

11 正常に動作しないときは

本機が正常に動作しない場合は、まず以下の点をご確認ください。また、本機に接続されている機器に原因がある場合もありますので、そちらの取扱説明書も参照しながらご確認ください。

・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
・ケーブルは正しく接続されていますか？
・ケーブルの接触不良はありませんか？
・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
・表示機器は正しく設定されていますか？
・機器の近くにノイズの原因となるようなものがありませんか？

以上の内容を確認しても問題が解決しない場合は、(株) アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部までご連絡ください。故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのコネクタで同じ現象がでますか？
   -はい-　-いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは正常に動作しますか？
   -はい-　-いいえ-

株式会社アイ・ディ・ケイ本社　営業部または技術部
TEL (046) 200-0764　FAX (046) 200-0765
月曜～金曜　AM 9:00 ～ PM 5:00

DXB-8 取扱説明書

Ver.3.0.0

発行日：2014 年 09 月 3 日

株式会社　アイ・ディ・ケイ

本　　社　〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1
TEL：046-200-0764　FAX：046-200-0765

関西営業所　〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第 2 ビル 5 階
TEL：06-6192-0764　FAX：06-6192-0906

九州営業所　〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2　八百治センタービル 3 階
TEL：092-431-0764　FAX：092-431-0906

E-mail：info@idk.co.jp　　**URL**：http://www.idk.co.jp/